

「国土交通省 公共工事コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【1】設計・設計の見直し】

## 設計の高度化によるコスト縮減

工事名：熊本港（本港地区）防波堤（南）

概要：超軟弱地盤における軟着式防波堤の設計において、現行の設計手法を見直し、現地実証試験により新設計手法(地域特性)を確立した。

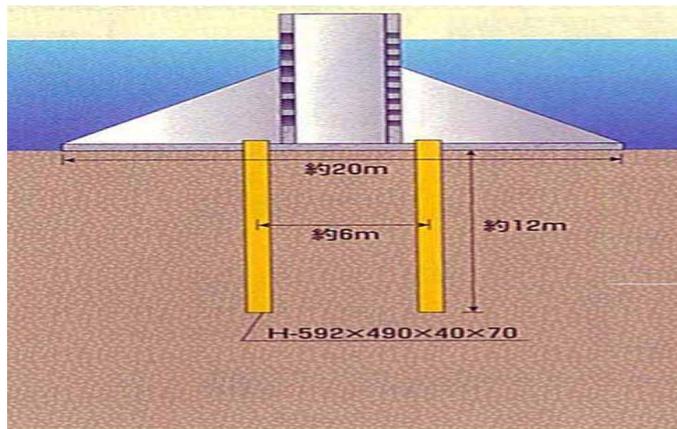
効果：

杭を長くすることにより堤体の縮小化が図られた。

堤体築造費を、7.4億円から4.1億円に縮減。

(全体で縮減額3.3億円、縮減率 約44%)

平成15年度の縮減額は45百万円



堤体幅の縮小  
杭サイズの変更  
底板、バットレス  
の鉄筋量削減

